

# 四條畷市教育委員会ニュース

内容：

- ・夏休みフォローアップ教室開催
- ・生命（いのち）のプログラム事業
- ・あおぞら幼稚園 夏のお楽しみ会

## 「夏休みフォローアップ教室開催」

### ○市内小中学校ごとに「夏休みフォローアップ教室」が開かれました

市内小中学校では、7月20日（土）から夏休みに入りましたが、7月22日（月）から1週間、「夏休みフォローアップ教室（学校によっては言い方を変えているところもあります）」が開かれました。

この夏休みフォローアップ教室は、昨年度からすべての学校で5日間開催し、学校の教職員と教職経験のある学習指導員や将来教員をめざす学生ボランティアにより運営されています。

学期末に開催されました個人懇談会（中学校は3者懇談）では1学期を振り返り、学習面や生活面での様子について保護者と話し合われてきましたが、特に、学習面のつまずきのみられた部分や、理解が不十分なところについて集中的に先生方の個別の指導を受けました。



#### A 小学校の学習内容 「特に1学期・算数でのつまずきが見られた学習内容を中心に」

- 1年生一言語 ひらがな 算数ドリル たし算
- 2年生一算数 2ケタのたし算・ひき算 大きい数 2ケタのひっ算
- 3年生一算数 わり算 4ケタのたし算・ひき算 あまりのあるわり算 時刻と時間
- 4年生一算数 くり上がり・くり下がりのあるたし算・ひき算
- 5年生一算数 少数と整数 小数のかけ算・わり算 図形 合同と角
- 6年生一算数 分数のかけ算・わり算 小数と分数の計算



#### B 中学校の学習内容「教科ごとの補習」

- 1年生一言語「テストの受け方・読書感想文講座」 数学「総まとめ講座」 理科「期末考査範囲の復習」  
英語「文法基礎・レベルアップ講座」 社会「地理のレベルアップ講座」 など
- 2年生一英語と数学「基礎基本の定着と2年生の学習内容につながる学習会」
- 3年生一言語「小論文講座」 理科「質問会」 数学「宿題質問会」 英語「2年生までの復習」「英検3級演習」



## ○生命（いのち）のプログラム事業 講演会が開かれました

小中学生のいじめと自殺の事案は後を絶たない中、子どもたちは少子化や核家族化により、人の生と死にかかわる機会も減少しています。その中で、子どもたちが命の尊さを学び思いやりの心をはぐくみ、互いの命を大切に学習がますます必要とされています。

本市においても、様々な機関などとの協働により、小学生を対象に、体験学習などを通じた心に響くような「生命（いのち）の授業」をおこなう学習プログラムがスタートしました。

平成25年度から、stand by～寄り添う～（市民団体）、四條畷南小学校、畷すずらん保育園、四條畷市で組織する“生命のプログラム実行委員会”により、四條畷南小学校の5年生を対象に、「自己肯定感の醸成」、「自他の命を大切にする心の育成」、「虐待やいじめを許さない心の育成」を図るプログラムが計画されました。

プログラム実施に先立ち7月26日（金）には、四條畷南小学校において、実行委員対象に子どもたちをどうとらえ、関わる大人たちはどのように子どもたちを支援すればよいか、講師の浜田進士先生（国際NGO特定非営利活動法人子どもの権利条約総合研究所関西事務所長）による講演会『子どものチカラと子どもの人権』が開かれました。



今の子どもたちの姿から見てきたキーワード 「生きづらい」「自分に自信が持てない」 その子どもたちへの大人としての役割は何か？

### プログラムのねらい

○子どもが「いのち」について考え、自分自身も他者もそれぞれ大切なかけがえのない存在であること、たくさんの人の関わりや思いがあって生きていることに気づききっかけをつくる。

○その気づきをもとに、自分自身も他者も大切し、それぞれの「違い」を認め合い、尊重し合う姿勢をはぐくむ。

## ○四條畷あおぞら幼稚園 夏のお楽しみ会

夏休み前の7月18日（木）四條畷あおぞら幼稚園では、「夏のお楽しみ会」がもたれました。今回は、年長組の子どもたちが「お当番」をし、ふたば会の皆さんの協力もいただきながら、7つのコーナーで思う存分、夢中になって全園児が楽しむことができ、1学期の思い出づくりとなりました。



たからさがし「新聞紙の海からカラーボールを見つけよう」



スーパーボールすくい「破れないボールでいっぱいすくったよ」



すいかわり「スイカめがけてちからいっぱいエイッ！」



ゴム鉄砲「的をめがけてロケット飛ばそう」



ボウリング「色水の入ったペットボトルめがけてエイヤッ」



コリントゲーム「コロコロどこまで転がるかな！」



魚釣りゲーム「何匹つれたかな」

